

シルバー やまがた

第162号 令和8年4月1日発行 (公社)山形市シルバー人材センター
正会員数1,309名 賛助会員 28個人・58団体(2月末現在)



郷土館の春(撮影 大郷地区 渡辺喜則さん)

— 内容紹介 —

- | | | | |
|-----|---------------------------|-------|-----------------------|
| P 2 | 安全パトロールを実施
女性部会だより | P 6～7 | 会員のひろば |
| P 3 | 会員の状況・就業状況 | P 8 | 就業会員を訪ねて |
| P 4 | 互助会活動の紹介 | P 9 | 人あり・技あり・心あり
新入会員紹介 |
| P 5 | 会報「シルバーやまがた」への
投稿を大募集! | P 10 | 事務局からのお知らせ |



安全就業推進委員会では、年二回、夏と秋に安全パトロールを実施しております。令和七年度の秋は昨年十一月四日から六日までの三日間で「抜き打ち安全パトロール」を行いました。駐車場管理業務三ヶ所、清掃業務三ヶ所、商品陳列業務一ヶ所、環境整備業務一ヶ所、倉庫管理業務一ヶ所の計九ヶ所です。



今回も昨年度事故の発生した就業場所を中心として、今後の事故防止の啓発活動を含めて実施いたしました。パトロールの結果、重大な指摘事項はなく就業する会員の方が、しっかりと安全を確保しながら就業されておりました。今後さらに安全就業に努め、事故防止をお願いいたします。

安全パトロールを実施しました

安全就業推進委員会委員長

高橋 真一

長年のタオルご協力に感謝します

女性部会長 土田トク子

令和八年二月二十四日、女性部会より二施設へタオル各百枚の寄付をさせていただきました。平成十九年に開始したこの活動も、今回で十八回目を数えるまでになりました。当初、奉仕活動を始めるにあたり施設のご利用者の方々に新しいタオルを使用して気持ちよく元気に過ごしていただきたいとの思いで会員の皆様から未使用タオル一人一本のご協力をお願いしてきました。コロナ禍でペーパータオルの使用が多くなり、また、会員の方からもタオルが集まらないとの声もあり、今年度で一区切りすることになりました。



寄付開始から今年度まで、会員の就業先の全福祉施設を訪問することが出来、近年は可愛い絵柄のバスタオルも集まるようになりました。

可愛いたowelは児童養護施設や保育園に寄付をして大変喜んでいただきました。会員の方々と一緒に活動してきた十八年間は感謝に堪えませんでした。女性部会では、新たな奉仕活動が続けてまいります。今後もお協力をよろしくお願い申し上げます。

会員の状況・就業状況について

令和7年4月から令和8年2月末まで

①会員の状況

月別	入会者数	退会者数	当月末会員数	月別	入会者数	退会者数	当月末会員数	備考
R7.4.1			1,300					
4月	53	168	1,185	10月	21	2	1,258	
5月	14	15	1,184	11月	22	1	1,279	
6月	15	0	1,199	12月	6	0	1,285	
7月	14	1	1,212	1月	12	0	1,297	
8月	16	0	1,228	2月	13	1	1,309	
9月	14	3	1,239	合計	200	191	1,309	男:890 女:419

◎女性会員の割合が3割を超えました。(女性比率：32%)

②就業状況（請負事業）

区分	職群	就業延人員	備考
一般受注	技術群	236	メンテナンス
	技能群	8,405	襖張り、障子張り、網戸張替え、剪定・雪囲い など
	事務整理群	3,749	毛筆筆耕、請求書の封入・発送業務、受付業務 など
	管理群	46,865	駐車場管理、駐車場整理、施設管理、宿直業務、受付管理 など
	折衝外交群	132	ポスティング
	一般作業群	39,943	屋内清掃、屋外清掃、除草、草刈り、カート整理 など
	サービス群	843	らくらく応援隊、家事援助サービス など
	計	100,173	
独自事業	自転車再生	158	
	即売会	9	
	計	167	
合計		100,340	

③就業状況（派遣事業）

区分	職群	就業延人員	備考
一般受注	技術群	1,760	送迎運転、メンテナンス 給食配送 倉庫内軽作業 など
	技能群	0	工場内の組立、加工 など
	事務整理群	784	経理事務、受付、受付補助 など
	管理群	118	青果市場の管理 など
	折衝外交群	17,513	スーパー商品陳列、パック詰め、カットフルーツ作業 など
	一般作業群	10,549	調理補助、箱詰め、カゴ片付け、リサイクルステーション など
	サービス群	3,882	介護補助、保育補助、学童補助、送迎バスの添乗員 など
合計		34,606	

互助会活動の紹介

会員互助会では、年間を通して会員の皆さんに楽しんでいただける様々な活動を行っています。
お友達や職場仲間と、もちろん一人でも！お気軽に参加してください。詳しくは事務局まで。



日帰り研修旅行 昼食 (5月)



日帰り研修旅行 川下り (5月)



文化祭1 (10月)



文化祭2 (10月)



芋煮会 (10月)



新年会 (1月)



ボウリング大会1 (2月)



ボウリング大会2 (2月)

新・会員参加企画

投稿大募集!! ～投稿で始まる明日への一歩～

“働く”を超えて“生きる”を楽しむ居場所づくりのために

投稿企画の趣旨

思い出や時代、地域の宝、風習、伝統などを紹介したい。会員の交流を図ったり、趣味の仲間を見つけたりしたい。この度、そんな思いから「投稿募集」を企画しました。投稿は自由。短歌や俳句、文章、家族・ペットの写真、思い出のアルバムなど何でも結構です。

ノスタルジア「僕がテッコを守る」



蛇が出て大騒ぎ。社宅の裏庭で愛犬テッコと勇敢な私（昭和41年）

思い出の写真館 ベにばな国体柔道



山辺町に巨漢が来た！山下氏と共に（平成4年）

我が家の正月レシピ もち、モチ、餅



おろし、伊達巻き、雑煮を加え満腹

趣味や作品



鏡餅のお雛様

思い出



職場の若手とスキー場にて（昭和58年頃）

ペット



我が家のお姫様 田んぼの水が大好きです。

《ぜひお気軽に投稿ください》

①紙や写真プリント→シルバー事務所へご持参 or 郵送でお送りください。

〔センター事務所 〒990-0828 山形市双葉町1-2-3 山形テルサ内〕
TEL:647-6647 FAX:647-6648

②事務局へメール (yamagatashi@sjc.ne.jp)

センター公式LINEは
こちら

③センター公式LINE への投稿

②・③の方法なら、パソコンや携帯、スマホに入っている写真を気軽に投稿できます！



最近思うこと



第三地区
佐藤 順子

シルバー人材センターに登録して三年半になります。長年勤めていた勤務先を定年退職し、家で三年程過ごしましたが、二年目位から日々無為に過ごしている感が拭えず、こんな毎日ではないのかと思う事もありました。退職前にシルバー派遣の方と接する機会があり「身体が動くうちは、外に出て何かやっていた方が、規則的な毎日が送れるし、元気になるよ。」と話した事を

思い出しました。私でも何か出来る事があればと思い登録しました。

何度か就労のお声をかけて頂き、現在の勤務場所は二年目になります。仕事をやってみて感じた事は、自分は良くも悪くも仕事人間だったんだなあとということです。勤務先で机に座っていると、自分の場所に来たようだと落ち着くのです。仕事自体は、忙しくて疲れて帰ることもあり、神経を使う事もあり、悩む事もあり、試行錯誤の毎日ですが、一緒に仕事をしている方々とても良い方で、楽しく出来ていると感じています。

仕事をしていると、ふと亡き母を思い出します。定年まで仕事を続けられたのは母の支えがあったからだと思っています。あと何年仕事が出来なのか、出来るだけ長く続けられるように健康に留意して過ごして行きたいと思っています。

最近特に思うこと。「健康が一番」「周りの人に感謝」

今の癒し



第三地区
佐藤 義実

今までは、子供達の成長を日々見守りながら生きがいを感じて来ました。

私が学生時代に打ち込んでいた部活動の子供達も選んでくれた事で、東北各地で開催される試合観戦に夫婦で行き自分も部員の一員の様に大声で応援していました。

子供達も今は仕事を見つけ社会人として県外で生活しています。自立している事に安心して居る反面、残された方は心の中に寒風を感じながら、年数回の帰省を心待ちにしています。

今の癒しは、大きく分けて二つあります。

一つ目は、趣味である山菜採りです。雪が消えたら、いわず知らに始まり雪が降る前のきのこ採りまで自然の営みに癒しを感じています。昨年は、熊の話題が多く、私も出会いました。熊

の走るスピードに驚きましたが、それでも防御策を色々考え山に向かいました。そして冬は、熊と同様に私も冬眠です。毎日雪山を見ながら解けるのを今か今かと待ち望んでいます。

二つ目は、昨年二月に増えた新しい家族、子供が飼っていた保護猫二匹の存在です。

朝は猫に「おはよう」、仕事に行く時は頭をさすり「行ってきます」、仕事から帰ってくる時、車の音で分かるのか？玄関まで迎えに来てくれるので「ただいま」の挨拶。疲れた身体を労う様に猫語で返事してくれる事で元気の源を貰っています。母親が日中一人の時は、話相手になってくれたり、夜は私に添い寝したり、家族に明るい光を灯してくれ、笑い声も増えてきました。

今や無くては成らない、大切な家族になりました。

この癒しに支えられながら、エネルギーが湧いてくるのを感じ日々の生活を頑張っています。



多員の

健康・趣味

子供達から元気をもらって



第三地区
尾形 信一

「おはようございます。」
「おはよう。行ってらっしゃい。」毎朝、元気な高校生の声が響く。ここは、山形駅東口交通センターの駐輪場です。奥羽本線や左沢線が山形駅に到着するたびに、大勢の高校生が駐輪場にやって来ます。毎日八〇〇人近い子供達が、それぞれの学校に向かって、自転車で出発する通学基地です。ピーク時は、歩道一杯に自転車が溢れて歩け



真冬でも、元気に飛び出す子供達

なくなりません。毎朝、大勢の子供達と挨拶を交わして通行の整理をすると、それだけで子供達から元気をもらって、すがすがしい気持ちになります。

東口交通センターは、駐輪場二名・駐車場二名の四人一組のチームで勤務します。一ヶ月毎に、駐輪場と駐車場の持ち場を交換して気分転換です。二日勤務して三日休みなので、職場の人と釣りやスキーに行つて自分の時間を楽しんでいます。互いに物忘れが多い歳なので、助け合いながら定期券の販売や売上金の回収などを行います。また、場内の定時巡回で一日四〜五千歩歩くため、私の腰痛がいつの間にか消えてしまいました。そんな元気を取り戻せる、東口交通センターです。

詩



車椅子のお医者さん



第二地区
鈴木 靖子

北帰行の空の青にも染まずして
軒先に燕尾の服の滑空す
春待てり今尚やまむ戦場いくさばに
凜と香おるはタンポポの花

俳句と短歌



エステルわか子

一階のレントゲン室から出て方向音痴の私
右往左往しながら三階の自分の病室に向かっていた
長い長い廊下両膝の痛みは極限状態に達していた
「辛い」歩行器を押しながらゆっくりゆっくりと
「えっ」途中から車椅子で白衣を着た方が
止まっては後をふりかえり分かれ道の所では又後を
ふりむいて止まってくれている
やっと私を誘導してくれている事に気づいた
瞬間激痛の中にも何ともいいいような暖かい優しさが
体一面にかけぬけた
そして、まわりの景色が見えなくなった
結局私の病室まで迷う事なくやさしい
涙と共に、ありがとうございます

就業会員を訪ねて

設楽 栄子

金井保育クラブ学童補助業務

社会福祉法人陣場福祉会の金井保育クラブで学童補助業務をおこなっている会員を訪ねました。学童保育クラブは、放課後に保護者が不在となる小学生を預かり、遊びや学習を通じて健全な育成を支援するものです。

金井地区には四つのクラブがあり、二つのクラブに女性会員がそれぞれ一名ずつ就業しています。今回は、山形市瀬波、金井小学校近くにある「金井保育第一クラブ」で学童補助業務をおこなっている設楽さんにお話をうかがいました。

就業日は通年で月二十日程度、就業時間は通常十四時四十五分～十八時四十五分まで。夏休み等で学校が無い時は状況に応じて、十時頃～十九時頃、十二時三十分～十九時頃になるとの事です。

支援員の方が四名と設楽さんで五十二名の小学生の子供のお世話をしています。放課後に子供たちがくる前に掃除をおこない、子供たちが来たらまずは学校の宿題・勉強を一緒にして先に終わらせ、勉強が終わってからは、綾取

り、トランプゲーム、オセロ、ドッジボールなどをして一緒に遊びます。高学年との園庭での外遊びは体力的にきつい事もあるそうです。休憩の時には毎日おやつ準備をおこなっています。

学童補助のやりがい、気をつけている事は聞いたところ「子供たちと関わっていると楽しいし、子供たちには家でできない事を楽しくやって欲しいと思います。支援員の皆さんが助けてくれるし、色々アドバイスをもらって楽しくやっています。」とのことでした。

支援員の方からは、学童は午後からなので、成り手がなく設楽さんには、非常に助かっていますとの話を頂きました。また、責任者の方からは学童補助の方を三名シルバール人材センターから新たに派遣いただきたいの打診もあり、日頃の就業をとても評価されていると感じました。



社会福祉法人友愛会 黒沢いこい荘 浴室受付業務

山形市黒沢にいこい荘があります。六十歳以上の山形市民であれば、利用者カードを作った提示すれば一回一〇〇円で入浴やカラオケなどを楽しむことができます。

す。介助が必要な方、付き添いのない方も利用できます。

この黒沢いこい荘には、これまで閉館後の浴室清掃業務を男性シルバール会員三名が就業しています。令和五年七月からは、さらに利用者の受付や浴室の温度測定や脱衣かごの消毒・配布などを請け負う女性会員さんが新たに就業しています。今回は黒沢いこい荘の会員さんを訪ね、お話を伺いました。

会員さんの勤務は一ヶ月十六日から二十日間、週約四回、午前八時三十分からまたは午後〇時三十分からそれぞれ四時間の勤務だそうです。就業時間以外は、職員の方が業務を担当しているとのことでした。

とても細かな接客作業と管理作業とお見受けしましたが、「職員の方々が皆さんとても優しく良い方ばかりなので、楽しく働いております。」と笑顔で語っていただきました。



シルバーに
人あり 技あり
心あり

「飾り切り」

滝山一地区

山川 悌三

大根の花瓶や花、サツマイモの灯籠に荷車、スイカでアニメのキャラクター、キュウリの楊枝入れまであります。まるで、食べられる「盆景」です。

食卓にあつたら、華やかで楽しくなりますよね。

これらの写真は、山川さんが作った作品です。宴会などで料理に添えられている「飾り切り」といわれるもので、果物や野菜を使っています。

現在は、



週四日午前中にスーパーで魚のサクを切り分け刺身にし、パック詰めする仕事に就いています。以前から調理の仕事をされていて、小さいものは作っていました。が、仕事を辞めてから「ヒマ過ぎて……」二年位から作り始めたところの先輩が作っているのを見ていて、教えてもらったわけではないがやってみているのだそうです。飾り切り包丁や彫刻刀のような包丁を使い、仕上げていきます。二三日かけて完成するものもあるとのこと。完成品は、知り合いや仕事場に持って行き、喜ばれています。が、奥様からは「またあー」と言われてしまう、と楽しそうに話されていました。

新入会員紹介

第一地区	川合 典雄	飯塚・樫沢地区	井瀨 幸子
第二地区	渡邊 啓治	滝山一地区	佐藤ますみ
第三地区	三枝 和也	滝山二地区	高橋 孝典
第四地区	斯波 佳子	出羽・明治地区	石澤 敏弘
第五地区	渡部 美紀	山寺・高瀬地区	奥山 由美
第六地区	瀬戸 文善	蔵王地区	野本 郁晃
第七地区	相澤ゆり子		上遠野榮二
第八地区	高橋 伸治	南山形・本沢地区	齋藤 成子
第九地区	武山 茂		志田 清博
第十地区	江口 厚子		大塚 英寿
第十一地区	樋口喜久男		今野八千代
第十二地区	渡邊三枝子	南沼原地区	石原 康人
第十三地区	伊藤 優子		安藤 真澄
第十四地区	外塚二三子		飯野 信義

事務局からのお知らせ

年度更新の手続きについて

更新手続きをお早めに！

年度替えになり、会員の更新手続きの時期です。世話役の方々に会費の集金をお願いしておりますので、会費の納入をお願いいたします。

年会費は傷害保険料に充当

会員の皆さんからいただいている年度会費（会員）の主な使用内容については左記のとおりです。

会員傷害保険料（一人あたり）
二千百九十円
総会議案書・会報印刷費等
九百円

（うち三百十円を充当）

山形市シルバー人材センター

山形市双葉町一丁目二番三号
電話（〇三三）六四七―六六四七

URL: <https://web.sjc.ne.jp/yamagatashi>
E-mail: yamagatashi@sjc.ne.jp

お知らせとお願い

配分金支払日

- 四月二十日(月)
- 五月二十日(水)
- 六月十九日(金)

入会説明会(午後一時三十分)

会員の皆さんからも入会の勧誘をお願いします。

- 四月二日(木) 九日(木) 十六日(木)
- 五月一日(金) 八日(金) 十二日(火)
- 六月十一日(木) 十六日(火) 二十二日(月)

就業相談日(午後一時三十分)

(就業に関しての相談です)

- 四月八日(水)
- 五月十三日(水)
- 六月十日(水)

※就業相談の受付は午後一時十五分からです。予約等はできませんのでご了承ください。



センター緊急連絡先

〇九〇―六二五五―五三〇二

土日・祝日に事故等が発生した場合の緊急連絡先です。また、会員証と一緒にお渡しする緊急連絡カードは、就業の際必ず携帯するようお願いいたします。

Smile to Smile の登録をお願いします

「Smile to Smile」は、シルバー人材センターの専用アプリです。就業する場合の条件（金額や期間など）の通知や、各種お知らせをスマホやパソコンでいち早く受け取ることができます。登録がまだの方は、ぜひご登録をお願いいたします。（登録には、以前お送りしているIDとパスワードが必要です）

操作がわからない方、不安な方はセンター職員が登録のお手伝いをしますので、お気軽にお問い合わせください。

計報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

蔵王地区

阿部

昭夫さん(八十四歳)

あとがき

―夢に期限はあるのか。映画『父と僕の終わらない歌』は、英国の認知症を患う八十歳の男が、歌がネットで拡散して史上最高齢の新人歌手になった実話の映画化だ。―生きるに値する人生とは。映画『生きる』は、無気力な公務員が余命を知り、「まだ出来ることがある」と称賛もなく公園を造る物語。人は一つ何かを残せたらそれでいい。―孤独の中に生きがいは。映画『タイムライト』は、落ちぶれた老人道化師が、挫折した若きバレリーナを看病し希望を与え続ける。それが自ら最期の生きがいとなり夢を託す。彼女は復活を果たす。高齡化問題に、こんな言葉がある。「高齡者は都市鉱山」。役目を終えたように見える電子機器に潜む僅かな金それを集めれば莫大な金塊となる。つまり高齡者の仕事欲、経験や知恵を集め繋げれば、偉大な地域の生きる力になる。投稿募集企画は、会員の繋がりで生まれる新しい夢、社会貢献、生きがい創出への広報部のささやかな希望です。是非ご投稿お願いします。(S・T)